



～建築は、建てることより育てること～

MIZUNO "旬感"だより

vol.202

令和5年12月号

なん(ぞ)・ナ

那

美しい・しなやか

12月の異称＝師走(しわす) 普段落ちついている僧侶の師匠が、お経をあげるために東西を馳せる月という意味で“師馳す(しはす)”といわれるようになったという説が有力です。師匠も走り回るほど忙しい月ということですね。

今月の言葉

『今年一年を振り返って』

照 一隅を照らす

年始に掲げたこの言葉を念頭に、一隅を明るく照らすことを心掛けながら歩んだ一年が終わろうとしています。結果、落ち着いた良い年になりました。そして、ここ何年かで何かが変わり、新たな風が吹いてきたような気がします。

また、ようやく素顔を見せ合える状況に戻りつつあり、ちょっと緊張感を持ちながらも皆さんと直接顔を合わせる機会も増え、改めてその良さを実感しています。引き続き“Face to Face”を大切にしていきます。

今年一年ありがとうございました。

晴れやかに来る年を迎え、軽やかにまた一つ歳を重ね、まだまだ若い者には負けていられるか！の心持ちで、また一年頑張りますのでよろしくお祈りします。

冬期休暇のお知らせ

12月29日(金)～1月5日(金)冬期休暇

1月6日(土)午前中は熱田神宮垣内参拝のため、午後から通常営業となります。

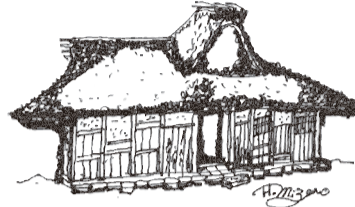


みなさん、
良いお年をお迎えください！

水野博旨

不動産も
ミズノへ！

創業1950年の信用と実績を礎に、
不動産業にも力を入れてまいります。
土地 どうぞお声掛けの程、
建て物 よろしくお祈りします。



伝統再築士による

古民家&日本建築講座

伝統再築士とは…次世代に引継ぎたい文化的価値の高い木造物を残すための専門家

漆喰は呼吸しています。木は伸び縮みします。
自然素材は家の中でも生きています。



現代の日本の住宅の約9割を超える壁仕上げ材に使われているビニルクロスが使われるようになったのは1960年代に入ってからで、それまでは漆喰・土壁・珪藻土など自然素材を使った塗り壁が主流でした。塗り壁の大きな性質は、余計な湿気を吸い取ってくれるので室内の湿度を調節してくれるところです。現代住宅の悩みの一つでもある、梅雨時など雨の日が続くと室内がジメジメしたり、寒い季節の室内外の温度差により窓ガラスに結露(水滴がつく)が発生することなどがなく、一年中湿気に悩まされることはなかったのです。

また、無垢材(天然無垢の木材)も同じように調湿効果があります。木材は気温や湿度によって見た目にも変化があります。乾燥する冬には縮み、湿気を多く含む夏には膨張するので時々パキッと音がしたり、板と板の間に隙間ができてしまいます。

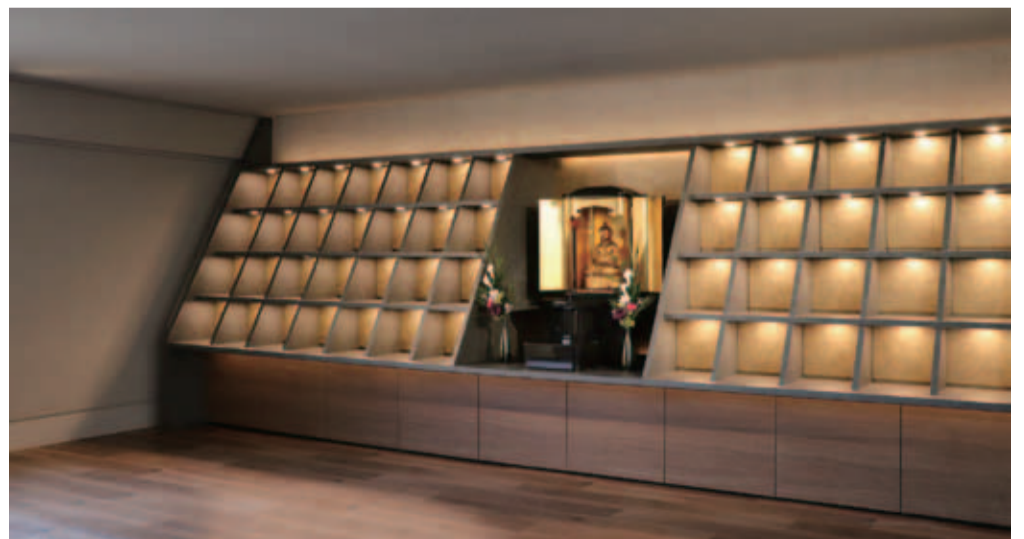
どちらの素材も、傷や汚れに弱いというデメリットはありますが、温かく柔らかい風合いや肌触りはとても心地よく魅力的です。経年による質感の変化も味わいとなり、傷や汚れも住んだ方の歴史として、共に育つ感覚で楽しめるのも自然素材のいいところです。

空間設計 ミズノ 作品紹介

江南市にご先祖様への拠り所としての小さなお墓「桜蓮堂(おうれんどう)」ができました

桜蓮堂(おうれんどう)

愛知県江南市にある大善寺境内に納骨堂「桜蓮堂」を設計デザイン、工事を行いました。専用出入口として外部に庇と扉を新たに計画、軒を低く抑えて左官仕上げ、無垢の引き戸を設けて落ち着いた佇まいとなるようデザインしました。内部は家族葬にも対応可能なホールと納骨堂をリニューアル、仏様が鎮座する場と納骨棚を両脇に設けました。個々に照明を設けた特別感のある設えです。



株式会社 ミズノ
ホームページ →

新ホームページもご覧ください。

mizuno1950

で、検索
又は →



空間設計 ミズノ
ホームページ →

www.mizuno-architects.com



七十二候 12/26 ~ 12/30 頃

さわしかのつのおつる 大鹿の角が抜け落ち、新しい角が生えはじめる頃。麋は“なれしか”とも読みトナカイやヘラジカのことなのです。



22日に冬至を迎え、気候としてはこれからが冬本番ですが、この日を境に6月の夏至に向けて少しずつ日が長くなります。冬至の次候に日本に馴染みのない動物が出てくるなんてなぜ?と思ったのですが、どうやら七十二候が生まれた中国の東北部で見られたようです。この時期に角を落とすのはオスで、メスは春~夏に角を落とします。オスは、秋の繁殖期までは他のオスと戦ったり、餌を確保するために角がなくてはなりません。メスは冬の間に出産と子育てをするので、他の動物から子どもを守ったり、雪の中から餌を見つけるために角が必要で、子育てを終えたら角を落とすのです。それぞれ一仕事終えた後に角を落とし、また次の年に向けて英気を養うなんて理にかなっています。クリスマスの大役がオスの仕事納めということでしょうか。もし忙しく駆けまわるトナカイを見かけたら“ゆっくり休んでね!”と声掛けたいです。



2024年は“甲辰(きのえたつ)”
どんな年になるでしょう。

十干×十二支の60通りある中の41番目の組合せです。十干の初めである甲は大きく伸びる幹の太い大木“樹木”を象徴します。辰は季節だと春と夏の境目を表すので、甲辰は、“春の終わり頃、夏に向けて青々と瑞々しい新緑を茂らせる力強い樹木”のイメージ。活気に溢れる年になるといいですね。

前回1964年の甲辰には、こんなことがありました! アジア初の開催! 10月10日に東京オリンピックが開幕しました! それに合わせて、10月1日に東海道新幹線が開通、オリンピックを史上初の衛星中継で世界70カ国に生放送することに成功(開幕の3日前に準備が整ったそう)しました。この頃に様々な技術が急ピッチで研究開発され、今の暮らしに繋がっているのですね。

第71回ミズノメセナイイベントのご案内

いよいよ、今年9日に開催します!

さかきばらとしのぶ さかきばらさちこ
榊原利修 & 榊原祐子

響きあう音
コントラバスとピアノのコンサート



2023年 12月9日(土曜日)

開場 18:00 / 開演 18:30

- ◆会場:株式会社ミズノ1階ヴィレポナール(名古屋市港区) ※地下鉄 東海通駅 1番出口より徒歩3分
- ◆参加費:1000円(中学生以下無料)



まだ若干、お席に空きがございますのでお時間できた方、ぜひご参加ください。

これさえあればお正月!

おせち離れが話題になる近年も、約8割の方が何かしらおせち料理を口にするようです。好きなものやこの“三つ肴”と呼ばれる祝い肴だけでも、お正月らしさを十分に楽しめます。おせち料理には家族の健康と幸せを願う意味も込められていますよ。

おせち料理の
みつぎかな
“三つ肴”
開東→数の子、黒豆、田作り(ごまめ)
開西→数の子、黒豆、たたきごぼう

開東 開西
数の子

ニシン(二親)の卵である数の子。多くの卵を持つことから子宝と子孫繁栄を願ったもの。プチプチコリの食感子どもにも人気です。

開東 開西
黒豆

まめに働き、まめに暮らせるように。元氣・丈夫・健康など家族の無病息災の意味が込められています。ふっくらツヤツヤな姿も縁起よさそう。

開東
田作り

いわしを稲田の肥料にしたから大豊作になったことから、五穀豊穡を願い食べられるようになったとか。甘辛のサクサク食感でお酒も進みます。

開西
たたきごぼう

地中に深く根を張るごぼう。家族も仕事も土地に根付き続くようお願いが込められます。ごぼうをたたいて開くことから開運の縁起も担いでいます。



見習い建築士の
BOOKS & CINEMAS

■建築はほほえむ / 松山巖 著



こんにちは!新人の武政です。今回紹介する本は技術的な話ではなく、単純なことがまるで歌うような言葉で綴られています。ですが、段落構成やページの使い方が独特で、書かれていることが引き込まれるように伝わってきます。建築という言葉と建物という言葉の違いや建物の良し悪しの考えが面白く、その中で特に印象に残ったのは「ゆっくりと自分の好きな場をさがそう、それは小さな場。」です。この言葉のように自分の心地良いと感じる場、小さな場を見つけていくことでその場が生活を豊かにしてくれるだろうと思いましたが、一人一人のその場に共通点を見つけることで自分が設計することになった際に良いプランに繋がると思ったからです。建築について向き合せて、読み終わった後忘れていたものを思い出させてくれて、また読みたくなるような一冊です。皆さんもこの本を手に取り、自分の好きな場について考えてみてはいかがでしょうか?

株式会社ミズノ・空間設計ミズノのご紹介

住宅や店舗の建築・リフォーム・リノベーション等の設計~施工監理まで承っております。本社は港区七番町に、設計部・空間設計ミズノ(一級建築士事務所)は東区の名古屋陶磁器会館内に事務所があり、どちらの場所でもご相談が可能です。夜間や土日祝日、小さなお子様連れでも大丈夫です。(相談は無料です【要予約】)



港区・本社



東区・名古屋陶磁器会館

本社1階はコンサートや個展などメセナイイベントを行う多目的スペースで“ヴィレポナール(本当の幸せ)”と名付けられています。2階が事務所となっておりますので、ご用の際は北側の階段を上り、お声掛け下さい。

何か気になることがあれば、お気軽にお電話でお問合せ下さい。

会社情報や施工例はこちらにて

株式会社ミズノ



空間設計ミズノ



お電話は、
052-652-6886
お待ちしております!



住宅・店舗の設計・施工・監理

株式会社 ミズノ

〒455-0001

名古屋市港区七番町5丁目3番地

TEL: 052-652-6886

FAX: 052-661-0653

Web: www.mizuno1950.co.jp

Mail: mizuno@mizuno1950.co.jp

☎ 0120-387-312



・駐車場は社屋南側と郵便局側にご覧いただけます。
・市営地下鉄「東海通駅」下車、1番出口より徒歩3分

一級建築士事務所
空間設計 ミズノ

〒461-0025

名古屋市東区徳川一丁目10-3

名古屋陶磁器会館2階204号室

TEL: 052-982-8316

FAX: 052-982-8357

Web: www.mizuno-architects.com

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計
コンバージョン(用途変更)・など



・最寄りの駅 市営地下鉄 桜通線 高岳駅(徒歩20分)
・最寄りのバス停 市バス 赤塚バス停・赤塚白壁バス停